三菱メールテレフォニーサーバ “CallMail”

太田一史*　佐藤勝幸***
村田　篤*
石川　泰**

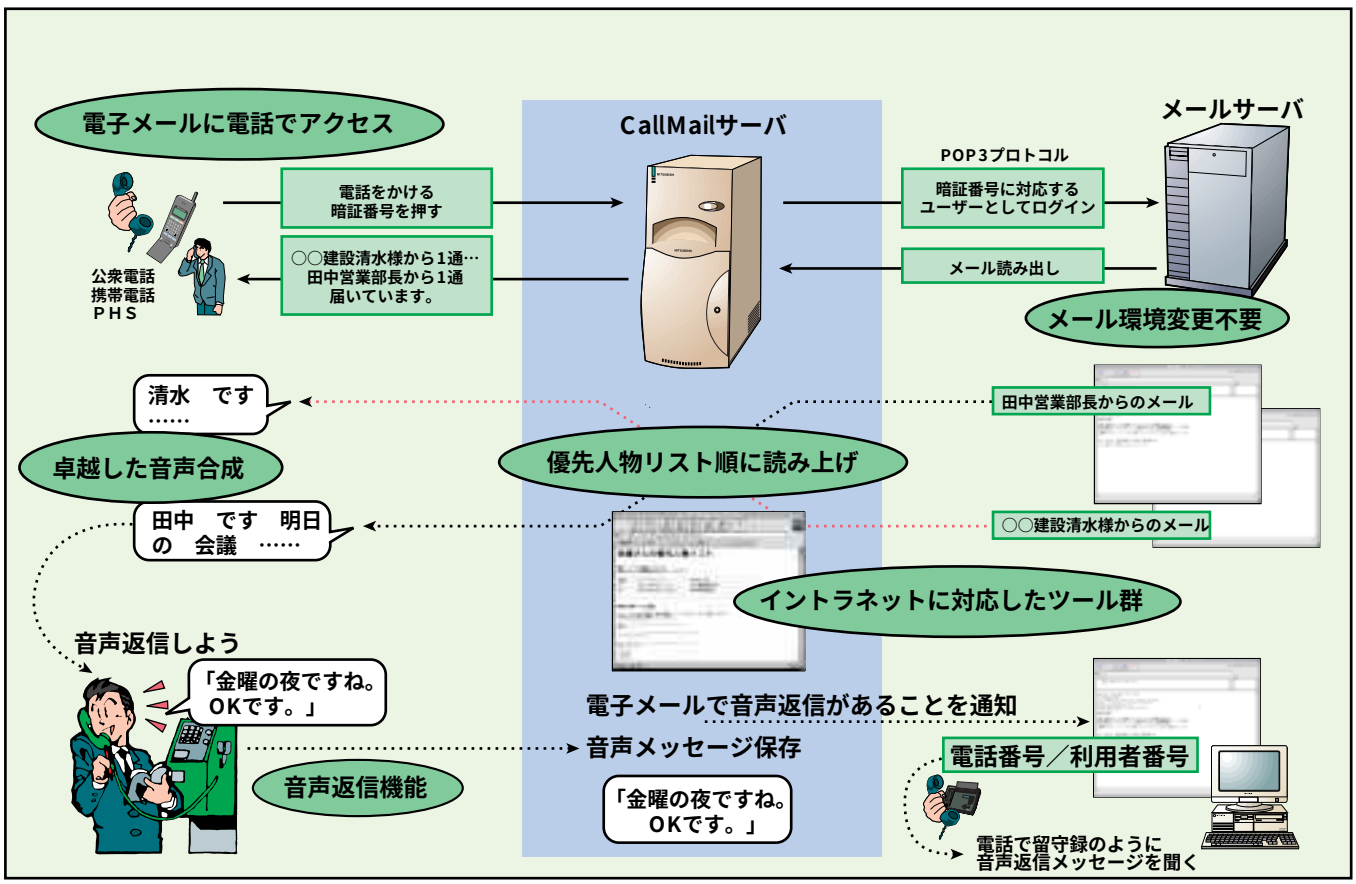
要　旨

インターネット，イントラネットの普及に伴い，電子メールを導入する企業が増えており，仕事に欠かすことのできない連絡手段になってきている。一方，電話，FAXも依然として重要な連絡手段であり，オフィスでは電子メールを，外出先では携帯電話やPHSを主なコミュニケーション手段としているのが一般的である。営業マンなどが外出先で移動しながら電子メールを含めたコミュニケーション手段を手軽に使用したい，という要望が高まっている。

このようなニーズに対応するため，メールと電話＝テレフォニーを連携する企業内環境を提供し，ビジネスフィールドを広げるのが，三菱メールテレフォニーサーバ“CallMail”である。CallMailを利用すると，外出先や移動しながらでも，自分あての電子メールを電話で音声として聞き取り，その場で返信もできる。これらの機能をWindows NT(注1)のサーバ上で実現し，企業内のメール環境へのシームレスなアクセスソリューションを提供する。

本稿では，CallMailの概要と特長的な機能，CallMailの技術として電子メール制御，電話音声制御及びテキスト音声変換の各要素技術，CallMailの活用事例として営業部門，開発部門での活用事例紹介について述べる。

（注１）“Windows NT”は，米国Microsoft Corp.の商標である。



三菱メールテレフォニーサーバ“CallMail”の利用例と特長

CallMailに接続した電話回線に電話をかけ，利用者の暗証番号を入力することにより，自分あての電子メールの内容を確認する。メールは事前に設定した優先人物リスト順に従い，自然な音声合成で読み上げられ，かつ音声で返信することができるため，出張先からでもクイックレスポンスを実現でき，ビジネスチャンスを逃がすことがない。

*情報通信システム開発センター　**情報技術総合研究所***情報システム製作所